西会津町ハザードマップ③

縮尺 1:15,000

0 500 1,000 1,500m

N

ハザードマップとは

この地図は、大雨や地震による土砂災害やため池氾濫の予想結果に基づき、土砂災害警戒区域等、土砂災害危険箇所、ため池が氾濫した場合の浸水区域と深さ、これらの被害への避難に関する情報等を示した地図です。住民の皆様は、日頃から被害が発生しそうな場所や避難所の位置、避難の道すじ、家族との連絡方法などを確認し、災害時にどのように行動するか話し合っておくことが必要です。

※地図に着色されている区域以外のところでも、雨の降り方によっては被害が生じる可能性もありますので、十分な注意が必要です。

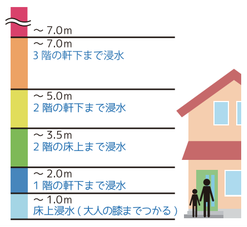
凡例

国　道
県　道
高速道路
鉄　道
指定避難所
福祉避難所
指定緊急避難場所
一時避難場所

土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域（土石流）
- 土砂災害警戒区域（土石流）
- 土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）
- 土砂災害警戒区域（地すべり）
- 土砂災害警戒区域【流出部】（地すべり）

土砂災害危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 雪崩危険箇所

ため池浸水想定区域
想定される最大水深
- 7.0m以上
- 5.0m～7.0m
- 3.5m～5.0m
- 2.0m～3.5m
- 1.0m～2.0m
- 1m未満



わが家の防災メモ

わが家の避難場所

家族の集合場所

家族の連絡先

災害伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル「１７１」の使い方。
災害発生時、電話がつながりにくい場合に提供される声の伝言板です。携帯電話も利用できます。

１７１にダイヤルする
【録音】１を押す
【再生】２を押す
自宅の電話番号を市外局番からダイヤルする
メッセージを録音します
メッセージを再生します

避難場所等一覧表

◎西会津町役場　４５−２２１１【避難所は災害の状況により変更になる場合があります】

	番号	施設名	所在地	電話番号	洪水	土石流	崖崩れ・地滑り	大規模な火事
指定避難所	1	西会津中学校（アリーナ等）	尾野本字新森野87	48−1211	○	○	○	○
	2	さゆり公園	登世島字西林乙2529−10	45−4317	○	○	○	○
福祉避難所	3	西会津町介護老人保健施設「憩の森」	登世島字田畑乙2042−65	45−4231	○	○	○	
	4	西会津町特別養護老人ホーム「さゆりの園」	登世島字田畑乙2042−71	45−2921	○	○	○	
指定緊急避難場所	5	野沢体育館（旧西会津小学校体育館）	野沢字下小屋上乙3308		○	○	○	
	6	旧尾野本小学校（講堂）	尾野本字樋ノ口原乙1523		○	○	○	
	7	旧群岡小学校（体育館）	群岡字外城甲850		○	○	○	
	8	新郷体育館（旧新郷小学校体育館）	新郷大字笹川字上ノ原道上5780		○	○	○	○
	9	旧奥川小学校（体育館）	奥川大字飯里字上ノ原37	49−2001	○	○	○	
	１０	奥川みらい交流館	奥川大字飯里字上ノ原37	49−2001	○	○	○	
	１１	旧尾野本小学校 上谷分校	睦合字家ノ下丁277		○	○	○	○
	１２	旧奥川大舟沢季節分校	奥川大字大綱木字大舟島3330		○	○	○	
	１３	旧奥川小学校 弥平四郎分校	奥川大字飯根字弥平四郎716		○			
	１４	群岡体育館（旧群岡中学校体育館）	上野尻字下沖ノ原2633−1		○	○	○	
	１５	西会津国際芸術村（旧新郷中学校）	新郷大字笹川字上ノ原道上5752	47−3200	○	○	○	○
	１６	旧野沢保育所	野沢字原町乙2248−8		○	○	○	
	１７	旧芝草保育所	野沢字北松原甲1031−3		○	○	○	○
	１８	旧尾野本保育所	尾野本字樋ノ口原乙1523		○	○	○	○
	１９	旧群岡保育所	上野尻字下沖ノ原2633−1		○	○	○	
	２０	旧奥川保育所	奥川大字飯里字沢ノ目455		○			
	２１	西会津町公民館	野沢字原町乙2234−1	45−3244	○	○	○	
	２２	西会津町老人憩の家	野沢字如法寺乙3590−2	45−2750	○	○	○	○
	２３	西会津町林業研修センター	尾野本字樋ノ口原乙1459−1	45−4395	○	○	○	○
	２４	西会津町保健センター	上野尻字西林崎3136−5		○	○	○	
	２５	西会津町克雪管理センター（旧奥川支所）	奥川大字飯里字壇ノ前1563		○	○	○	○
	２６	西会津町克雪管理センター 大綱木分室	奥川大字大綱木字杉ノ下476−1		○			○
	２７	旧奥川寄宿舎	奥川大字飯里字沢ノ目449−6		○			
	２８	道の駅にしあいづ	野沢字下條乙1969−26	48−1512	○	○	○	○
	２９	奥川体育館	奥川大字豊島字大田630		○	○	○	
	３０	西会津小学校（多目的ホール等）	尾野本字新森野66	45−2044	○	○	○	○
	３１	屋内ゲートボール場（すばーく西会津）	登世島字西林乙5356−3	45−4317	○	○	○	○
	３２	たかはし桜公園	野沢字上原乙2424	45−4530	○	○	○	
	３３	福島県立西会津高等学校（グラウンド）	野沢上條道東甲256	45−2231	○	○	○	○
一時避難場所		大規模火災や地震などの災害が発生した場合に、指定された避難所に集団で避難するために地区住民の方々が一時的に集まる比較的小規模のスペースの避難場所です。（集会所、屯所、神社、公園、区長宅、集落入口等）						

※ 福祉避難所は一般の避難所での生活が困難な高齢者、障害者等（要配慮者）を対象にした避難所です。
※ 避難所の開設は広報車等でお知らせします。

問い合わせ・連絡先

西会津町役場
電話　０２４１−４５−２２１１
FAX　０２４１−４５−４１９９

西会津消防署
電話　０２４１−４５−３１１９
FAX　０２４１−４５−２２６３

西会津交番
電話　０２４１−４５−２０４９
FAX　０２４１−４５−２０４９

非常持出し品チェック表

貴重品
- □現金（１０円硬貨も）
- □預貯金通帳
- □印鑑
- □健康保険証のコピー
- □運転免許証

避難用具
- □懐中電灯
- □携帯ラジオ
- □予備の乾電池
- □ヘルメット・防災ずきん
- □筆記用具（メモ帳、油性ペンなど）

生活用品
- □厚手の手袋
- □毛布・タオル
- □ナイフ・缶切り・栓抜き
- □ライター（マッチ）
- □ろうそく・ランタン
- □ティッシュ（ウェットタイプも）
- □携帯用トイレ

救急用具
- □救急箱
- □持病薬（処方箋の控えも用意）
- □お薬手帳（コピー）
- □生理用品

非常食品（非常食最低３日分）
- □缶詰やレトルト食品など
- □栄養補助食品
- □飲料水（大人一人１日あたり３ℓ）

衣料品
- □上着・下着（長袖・長ズボン）
- □防寒用ジャケット・雨具

その他
- □携帯用カイロ
- □ポリ袋・ラップ・マスク
- □ビニールシート

乳幼児やお年寄りのいる家庭
粉ミルク、ほ乳びん、離乳食、スプーン、紙おむつ、清浄綿、バスタオル、ガーゼ、着替え、予備のメガネ、補助具の予備、常備薬などを用意しておきましょう。

避難するために

■避難情報について
西会津町では各種情報を基に、町民の皆様へ避難準備情報、避難勧告、**避難指示**を防災行政無線等で発令します。

避難情報の種類	① 避難準備・高齢者等避難開始	② 避難勧告	③ 避難指示（緊急）
	●避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される場合	●災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合	●災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合
とるべき行動	●いつでも避難ができるように準備を始めてください。 ●特に避難に時間を要する方は、避難施設などの安全な場所へ避難を始めてください。	●身の安全を確保し、家族、近所で助け合いながら避難してください。	●ただちに避難してください。 ●避難が困難だと思ったら、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難をしてください。

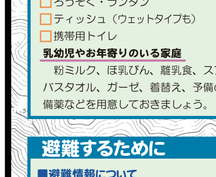
■避難する際の注意

≪あらかじめ確認しておくこと≫
①最寄りの避難所をよく知っておきましょう。
②夜間でも安全に避難できるよう、前もって、少なくとも２経路以上、避難経路を確認しておきましょう。

≪避難する際の注意事項≫
①できるだけ１人で行動せず、近所の人と行動しましょう。
②避難する時は、崩れそうながけの近く、川べりは避けましょう。
③土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域内、がけ下などにお住まいの方は、大雨の際や土砂災害警戒情報が発表された際には、早めに安全な場所に避難しましょう。
④特に、樹木が揺れる、腐敗臭がする、がけや傾斜から水が吹き出ている、わき水の水量の変化やにごりがあるなどの前兆現象を見かけたら、すぐに避難することを心がけてください。
⑤豪雨などで避難場所への避難が困難なときは、近くの頑丈な建物の二階以上に避難するか、それも困難な場合は、家の中のがけから離れた部屋や二階など少しでも安全な場所に移動しましょう。

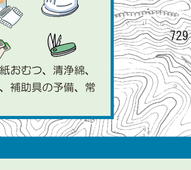
土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）
地中にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって斜面が崩れ落ちる。



前兆現象
- ●がけからの水がにごる
- ●がけに亀裂が入る
- ●小石がばらばら落ちてくる

土石流
山腹や谷川の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって、一気に下流へと押し流される。



前兆現象
- ●山鳴りがする
- ●雨が降り続いているのに、川の水位が下がる

地すべり
斜面の一部あるいは全部が、地下水や重力の影響を受けてゆっくり下方向へ移動する。

前兆現象
- ●地面に亀裂、段差ができる
- ●樹木が倒れる
- ●斜面から水がふき出す

■土砂災害警戒区域（イエローゾーン）
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に被害が生ずるおそれがある区域です。

■土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）
警戒区域のうち、急傾斜地の崩壊等が発生した場合には、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、一定の開発行為の制限及び居室を有する建築物の構造の規制をすべき土地の区域と定義されています。

※土砂災害危険箇所等の詳細は地区毎のハザードマップを確認してください。

福島県土砂災害警戒区域等（ネット情報） http://www4.pref.fukushima.jp/sabou/newmain.html

災害に関する情報提供先

■防災気象情報（パソコンなどのネット情報）は次のとおりです。
①気象庁 ―― http://www.jma.go.jp/
②国土交通省（全国レーダー雨量）―― http://www.river.go.jp/
※詳細情報 ―― http://www.river.go.jp/x/xmn0107010.php
③福島県河川流域総合情報システム ―― http://kaseninf.pref.fukushima.jp/
④西会津町 ―― http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/

平成３０年３月作成